

答え合わせ・解説

問1	答え 3 蛇	「鬼が出るか蛇が出るか」の「蛇」の部分が入ります。意味は「どんな恐ろしいものや災難が現れるか分からないこと」です。
問2	答え 4 人	「寸鉄人を刺す」の「人」の部分が入ります。意味は「短い言葉で相手の急所を突き、深く感銘させること」です。
問3	答え 2 能力のない者がいくら考えても良い案は浮かばず、休んでいるのと同じである	「下手の考え休むに似たり」は「能力のない者がいくら考えても良い案は浮かばず、休んでいるのと同じである」という意味です。
問4	答え 2 壮ん	「老いて益々壮ん」の「壮ん」の部分が入ります。意味は「年齢を重ねても、気力や意欲が衰えず、かえって盛んであること」です。
問5	答え 1 甲	「亀の甲より年の劫」の「甲」の部分が入ります。意味は「長年積み重ねた経験や知恵は、何物にも代えがたい価値があること」です。
問6	答え 2 組織や集団を自分の思い通りに支配する	「牛耳る」は「組織や集団を自分の思い通りに支配する」という意味です。
問7	答え 1 熱さ	「喉元過ぎれば熱さを忘れる」の「熱さ」の部分が入ります。意味は「苦しい経験も過ぎ去ってしまえば、その苦しさを忘れてしまうこと」です。
問8	答え 3 紅顔	「朝には紅顔ありて夕には白骨となる」の「紅顔」の部分が入ります。意味は「人の命は儚く、いつ死ぬか分からないということ」です。
問9	答え 3 撃たれまい	「雉も鳴かずば撃たれまい」の続きは「撃たれまい」です。意味は「余計なことを言わなければ災いを招かず済むということ」です。
問10	答え 3 投ず	「鶏卵を以て石を投ず」の続きは「投ず」です。意味は「無謀なことをして、自ら滅びを招くこと」です。
問11	答え 1 上戸	「笑い上戸」の「上戸」の部分が入ります。意味は「酒を飲むと、すぐに陽気になって笑い出す癖がある人」です。
問12	答え 1 蝉	「蛙鳴蝉噪」の「蝉」の部分が入ります。意味は「やかましく騒ぎ立てるだけで中身の無い議論や文章のたとえ」です。
問13	答え 2 鶴	「雀の千声鶴の一声」の「鶴」の部分が入ります。意味は「凡人の多くの言葉よりも、優れた人物の一言の方が価値があるということ」です。
問14	答え 4 相撲を取る	「人の禪で相撲を取る」の続きは「相撲を取る」です。意味は「他人の物や力を利用して、自分の目的を達すること」です。
問15	答え 3 朝	「夜討ち朝駆け」の「朝」の部分が入ります。意味は「相手の不意を突くために、夜や早朝に押しかけて交渉や攻撃をすること」です。
問16	答え 1 豚	「豚に真珠」の「豚」の部分が入ります。意味は「価値のわからない者に貴重なものを与えても無駄であること」です。
問17	答え 3 世間の噂は長続きするものではなく、しばらくすれば自然に忘れ去られるということ	「人の噂も七十五日」は「世間の噂は長続きするものではなく、しばらくすれば自然に忘れ去られるということ」という意味です。
問18	答え 3 敲	「推敲」の「敲」の部分が入ります。意味は「文章や詩を練り直してよくすること」です。